

## 「原子力・エネルギー教育支援事業」講演会報告

文部科学省の「原子力・エネルギー教育支援事業」に関する取組として、講演会を実施しました。

日 時：平成25年10月30日(水) 14:10~15:30

講 師：名古屋大学大学院工学研究科マテリアル理工学専攻教授 山本 章夫 先生

演 題：エネルギー事情と環境問題

対 象：本校1年生360名

おもな内容：



前半は、世界各国とわが国のエネルギー事情からはじまり、エネルギー源の再生可能性や環境との調和の問題、エネルギーコストや供給の安定性など、様々な角度からエネルギー問題を捉えた内容でした。太陽光や風力・バイオマスなどの新エネルギーに評価を加えながら、将来のエネルギーのあるべき姿を考えました。



後半は、沸騰水型軽水炉原子力発電のしくみと福島第一原発事故の概略を学びました。具体的に何が起こり、何が問題であったのかを説明していただき、原子力エネルギーの抱える諸問題の現状を理解することができました。



この講演を通して、今後エネルギー問題にどのように対処するかという大きな課題をいただきました。

生徒の感想・いつもの授業では聞くことのできないお話しばかりでとても有益だった。

- ・内容は難しかったけれど、積極的に耳を傾けることができました。
- ・日本の置かれた立場が少し理解できたような気がしました。
- ・僕たちがエネルギーの効率的な利用法を提案できるように勉強をがんばろうと思いました。